

日 本 ボ ス ト ン 会 会 報

発行所 日本ボストン会事務局 〒153-0064 東京都目黒区下目黒4-17-6 Fax 03-3792-6776

会長就任ご挨拶

会長 法眼 健作

私はボストン総領事として1989年1月から1991年11月までボストンに在勤いたしました。マサチューセッツ州知事はマイケル・デュカキスで、前年の大統領選挙でブッシュ(父親)と闘った全米的政治家でした。市長さんは全くのローカルなニューイングランド一本の人で、私の前任の丹波さん(後のロシア大使)から、「法眼、あの市長には困っている。新任総領事の表敬訪問に応じないのだ。ニューイングランドの田舎の人とは言え困ったものだ」と言われました。そうは言っても、やはり表敬訪問の申し入れはせざるを得ません。そうしたら2週間も経たないうちに「どうぞ」と言う返事がきました。秘書のアメリカ人が驚いて「こんなことは始めてです」と言うのです。市長の所に行くと、とても気さくな良い人なのですが、どうも様子がおかしい。何か「納得がいかない」と言う顔をしています。私はピンと来て「市長さん、あなたは私の名前 Ken Hogen を見てアイルランド人と思ったのでしょうか」と言うと、市長はやっと笑顔になって「Yes」と言う。要するに、市長と同じアイルランド系の米国人が日本の名誉総領事になったと勘違いをした訳です。「残念でしたね。市長さん、こいつに会っておけば南ボストンあたりから50票ばかり入ると思ったのでしょうか」と言うので大笑いになり、その後は特に仲良しになりました。

当時のボストンには、NEC がボックスポローで大きな工場を展開していました。因みに5年余前に私が外務省を退官しました後、NEC の顧問を1年程前まで勤めていましたが、これも何かの御縁でしょう。また、ボストン総領事の大きな仕事のひとつは、ハーバード、MIT を始めとする大学の先生方と

親しくなることですが、今でもジョーゼフ・ナイ、MIT のディック・サムエルズ、スザンヌ・バーガーの諸教授とのお付き合いがあり、昨年より勤めております明治大学の生活の上でも役立っております。これも御縁と考えております。



ボストンはアメリカ有数の名門都市であります。私はボストンからホノルル総領事として転勤いたしました。ご承知のとおりハワイに最初米本土からやってきたのは主としてボストンを中心とするニューイングランドの人々でした。ジョン・万次郎を救ったホイットフィールド船長もニューポートの人です。「今度の総領事はボストンから来た」ということで日系人の皆様や、アメリカ人からも親切にされました。

現在、日本の若者は内向きになっていて、アメリカへの留学生はかつての半分近くに減っていると聞きます。私どもの頭の中には「外国の大学に留学したい。その中でもアメリカ、特にボストンあたりの大学に行きたい。」という気持ちがありました。あのよう素晴らしいニューイングランドの良さを日本の若者に分って欲しい。日本ボストン会が少しでも力になればと願っております。今後ともよろしく願いいたします。

2011年日本ボストン会イベント

- | | | | |
|---------------|----------|-----------|-------------|
| *音楽の会: | 3月13日(日) | *親睦ゴルフの会: | 4月28日(木) |
| *ハイキングの会・山の会: | 3月27日(日) | *美術と歴史の会: | 5月21日(土) |
| *お花見の会(千鳥が淵): | 4月 3日(日) | *総会・懇親会: | 11月18日(金)予定 |